

報道関係者各位

2026年3月23日
野村不動産ホテルズ株式会社

リリースカテゴリ：ホテル

【ノーガホテル 秋葉原 東京】
札本彩子個展『レプリカント4』を3月28日（土）より開催
— アートを通じて、現代の日本の食と文化を考える —

本ニュースリリースのポイント

1. 札本彩子氏による、精巧な造形技法を用いて現代日本の食文化や生産体制を問いかける個展を開催
2. 多彩な“料理作品”をホテルのロビー階（2階）に展示
3. 企画展にちなんだ体験型ワークショップを同時開催

野村不動産ホテルズ株式会社（本社：東京都港区／代表取締役社長：石井康裕、以下「当社」）が運営する「ノーガホテル 秋葉原 東京（以下「ノーガホテル秋葉原」）」は、食品サンプルを想起させる独自の精巧な造形技法を用い、廃棄される食品や現代の食文化への考察を反映しながら、「食の記憶」を再現する作品を発表してきた現代美術作家・札本彩子氏の個展『レプリカント4』を、2026年3月28日（土）より5月8日（金）まで開催いたします。



ノーガホテル秋葉原は、「Spark your GEEK MIND」をテーマに、2020年の開業以来、新進気鋭のアーティストによる作品展示や音楽イベント、地域とのコラボレーション企画などを通じて、感性を刺激する体験と秋葉原という街の魅力をホテルから発信・提供しています。

札本彩子氏による個展『レプリカント4』は、これまで複数の会場で継続的に展開されてきた〈レプリカント〉シリーズの第4回目となる展示です。さまざまなジャンルの料理を模した作品をビュッフェ形式で空間に配置し、来場者が会場を巡りながら“選び、味わうように鑑賞する”体験型の展示として構成されています。会期中には、札本氏と共にミニチュア作品を作成するワークショップも実施。本展が、日本の食と文化を見つめ直す契機となり、ノーガホテル秋葉原ならではの美意識に触れていただける場となることを目指しています。

■ アート展示概要

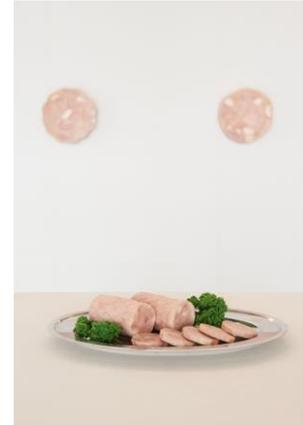
- ◎テーマ： 札本彩子展『レプリカント4』
 - ◎期間： 2026年3月28日（土）～2026年5月8日（金）
 - ◎会場： ノーガホテル 秋葉原 東京
 - ◎入場料： 無料
 - ◎企画・協力： 猪子大地
- ※展示作品は、一部購入も可能です。



【「Pavlov's dog」 2021年】



【「鮭 s」 2023年】
@城戸保



【「札本ハム」 2024年】

■アーティスト プロフィール

札本 彩子（ふだもと あやこ）

山口県出身、京都府在住。食材や食品を精巧に模した立体作品を制作している。独自のプロセスを経て生み出される造形は、単なる再現に留まらず、鑑賞者の食に対する認識や記憶を揺さぶる。近年の主な活動に、「アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.16 札本彩子」（岐阜県美術館）、国際芸術祭「あいち 2025」（愛知県芸術文化センター）などがある。



<開催にあたって>

日本、特に東京における食の多様な選択肢は世界的にみても極めて特殊です。様々な交易や人々の往来による結果、街中は飲食店で溢れ、宗教観や人種などに限定せず異文化を取り入れていく風土が、都心の街並みに表れているとも考えられます。今回の個展では、日本のインフラとも言えるコンビニ弁当の奇妙な量産体制がモチーフの《linkage》から始まり、出汁文化の背景にある生と死の視覚化を試みる《首塚》など、日本的なアプローチの中に見る、常に食べ物が身近にあるという違和感を示します。鑑賞後に、秋葉原の街を"食"の視点から見てみると、日本的なものとは一体なんなのか、より地域に根付いた文化が際立って見えるかもしれません。本展が食と文化について今一度再考する機会となれば幸いです。

■ 関連企画①/ ワークショップ

札本氏と共に本物そっくりのピッツァ（手のひらサイズ）を作っていただきます。 ※ご宿泊のお客様限定

◎開催日時： 2026年3月28日（土）①10:00～ ②11:00～ ※所要時間約30分

◎参加費： 1,000円（材料費込み・ご自身で作成した作品はお持ち帰りいただけます）

◎定員： 各回7名（申し込みは先着順とし、定員になり次第受付終了）

◎会場： 2階スタジオ

◎申し込み方法： フロントにてお申し込みを受け付けます。

■ 関連企画②/ カプセルトイ

ノーガホテル秋葉原のロビーには、2020年の開業3周年を記念して、現代美術作家の金子未弥氏が宿泊者・レストラン利用者と共に制作したアート作品（カプセルトイマシーン）を常設しています。通常、チェックイン時に体験いただけるカプセルトイの中には、おみくじや、ホテルオリジナルステッカー、レストラン割引券などの“当たり”を封入しておりますが、本展の開催期間中は特別に“当たり”のカプセルへ、札本彩子氏の作品を合計30点忍ばせております。



【金子未弥氏】



【カプセルトイマシーン】



【“当たり”作品イメージ】

《ご参考》 ノーガホテル 秋葉原 東京のアーティストとのコラボ企画例

◎現代美術作家/ 金子未弥（2023年）

「NOHGA HOTEL AKIHABARA TOKYO 3rd ANNIVERSARY Project」

<https://www.nohgahotel.com/akihabara/aboutus/art/>

◎ニットアーティスト/ LOVE it ONCE MORE ラヴィットワンスモア（2024年）

「Knittest」

<https://www.nohgahotel.com/akihabara/experience/detail/002311.html>

「NOHGA HOTEL AKIHABARA TOKYO」について

ノーガホテル 秋葉原 東京は、「Spark Your GEEK MIND — 隠れた好奇心がはじける。」をテーマに秋葉原という街の多様性・好奇心・想像力に満ちた文化と感性を超えた、新たなホテル体験を提供しています。館内には、高品質な音響設備を活かした音楽体験、新進気鋭の現代アートが彩る洗練された空間、そして旬の食材をふんだんに使用したレストランでの食体験を通じて、お客様一人ひとりのスタイルに寄り添う、自由で心地よい寛ぎの時間を演出。訪れるすべての方に、日常の延長ではない“発見”と“刺激”に満ちた滞在をお届けいたします。

【正式名称】 ノーガホテル 秋葉原 東京
【総支配人】 小泉 勝
【開業日】 2020年 9月 1日
【所在地】 東京都千代田区外神田 3-10-11
【TEL】 03-6206-0569 (代表)
【総客室数】 118室
【レストラン】 「PIZZERIA & BAR NOHGA」
【公式サイト】 <https://www.nohgahotel.com/akihabara/>



NOHGA HOTEL
AKIHABARA TOKYO

「NOHGA HOTEL」について

NOHGA HOTEL (<https://www.nohgahotel.com/>) は、「地域との深いつながりから生まれる素敵な経験」をコンセプトに、『音楽・アート・食』を軸とした体験価値を、客室内外で提供しているライフスタイルホテルブランドです。 その地域でしか体験できないことを提供し、旅する人々の心に深く残る瞬間をお届けします。地域が大切に育んできた文化や歴史に敬意を払い、その価値をさらに高める取り組みをしながら、あしたにつながる街づくりを常にイメージして、新たな価値を生み出し続けていきます。

「野村不動産ホテルズ」について

野村不動産ホテルズ (<https://www.nomura-hotels.co.jp/>) は、「NOHGA HOTEL」と「庭のホテル」の2つのブランドを運営しています。

「NOHGA HOTEL」(<https://www.nohgahotel.com/>) は、「地域との深いつながりから生まれる素敵な経験」をコンセプトに、『音楽・アート・食』を軸とした体験価値を、客室内外で提供しているライフスタイルホテルブランドで、上野・秋葉原・京都清水の3施設を展開。「庭のホテル 東京」(<https://www.hotelniwa.jp/>) は、1935年創業の日本旅館をルーツに持ち、「ここに、庭を。」をコンセプトに自然と調和した静寂と余白を感じる空間設計や、和の美意識を取り入れたサービスを提供。

**NOHGA
HOTEL**



【報道関係者様向けお問い合わせ窓口】

野村不動産ホテルズ株式会社 運営統括部 企画推進課 (担当/赤羽)
TEL : 03-6809-3510